

ソフトウェア利用規約

本利用規約(以下「本規約」といいます。)は、金子勇介(以下「運営者」といいます。)が当サイトで提供しているサービス(以下「本サービス」といいます。)の提供条件及び本サービスを利用する者(以下、「ユーザー」といいます。)と運営者及びソフトウェアの製作者(以下「製作者」といいます。)との間の権利義務関係を定めるものです。

ユーザーは、本サービスのご利用に際しては、本規約の全文をお読みください。

ユーザーは本規約に同意の上、本サービスを利用するものとし、同意またはダウンロードをした時点で本規約に同意したものとみなします。

第1条 (適用について)

1. 本規約は、本サービスの利用に関する一切の関係について適用されるものとします。
2. 本サービスを通して配布されるソフトウェア(以下、「ソフトウェア」といいます。)については、各製作者が別途利用規約又はライセンスを定めている場合があります。その場合、当該利用規約又はライセンスは本規約と併せて適用されるものとします。
3. 本規約と前項の利用規約又はライセンスの内容が異なる場合は、前項の利用規約又はライセンスの内容が優先して適用されるものとします。

第2条 (著作権・知的財産権について)

1. ソフトウェアの知的財産権は、原則として製作者に帰属するものとします。
2. ユーザーは、著作権法又はその他の法令により認められている場合に除き、製作者の許可なくソフトウェアの複製、改変、再配布その他の利用を行ってはならないものとします。
3. ユーザーは、原則ソフトウェアを商用目的、営利目的、または法人の業務において利用してはならないものとします。
4. 前各項の規定に関わらず、当該ソフトウェアに別途利用規約又はライセンスが定められている場合は、ユーザーはその内容に従うものとします。

第3条 (免責事項)

1. 運営者及び製作者は、本サービス又はソフトウェアの完全性、正確性、安全性、有用性その他一切の事項について保証しないものとします。
2. ユーザーは、自己の責任において本サービス又はソフトウェアを利用するものとします。
3. 本サービス又はソフトウェアの利用又は利用不能により、ユーザー又は第三者に生じた損害について、運営者及び製作者は一切の責任を負わないものとします。
4. 運営者は、予告なく本サービスの変更、一時停止又は終了を行うことができるものとします。

また、製作者は、予告なくソフトウェアの変更、終了を行うことができるものとします。

5. 第4項により生じた損害について、運営者及び製作者は一切の責任を負わないものとします。

第4条 (禁止事項)

ユーザーは、本サービス又はソフトウェアを利用するにあたり、次の各号に該当する行為を行ってはならないものとします。

1. 法令又は公序良俗に反する行為
2. 本サービス又はソフトウェアの運用及び運営を妨害する行為
3. 本サービス又はソフトウェアに対する不正アクセス又はこれを試みる行為
4. 他のユーザー、運営者又は製作者の権利又は利益を侵害する行為
5. 本サービス又はソフトウェアを利用した犯罪行為又はその準備行為
6. その他、運営者又は製作者が不適切と判断する行為

また、次の各号に該当する行為も行ってはならないものとしますが、当該ソフトウェアに別途利用規約やライセンスにより定められている場合は除きます。

1. ソフトウェアの解析、逆コンパイル、逆アセンブルその他これらに類する行為

第5条 (反社会的勢力について)

1. ユーザーは、過去、現在及び将来にわたり、自己が暴力団、暴力団員、暴力団準備構成員その他これらに準ずる者(以下、「反社会的勢力」といいます。)に該当しないこと、及び不当な要求行為等の反社会的な行為を行わないことを表明し、保証するものとします。
2. 運営者は、ユーザーが前項の表明・保証に違反していると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの提供停止又は本サービスの利用停止その他必要な措置を講じることができるものとします。
3. 運営者及び製作者は、前項の措置によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

第6条 (サービスの変更・終了)

1. 運営者は、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの内容を変更することができるものとします。
2. 運営者は、運営上必要と判断した場合その他やむを得ない事情がある場合、本サービスの全て又は一部を一時停止することができるものとします。
3. 運営者は、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全て又は一部を終了することができるものとします。

第7条 (規約の変更について)

1. 運営者は、必要と判断した場合、ユーザーに通知することなく本規約を変更できるものとします。

製作者は、必要と判断した場合、ユーザーに通知することなく該当ソフトウェアの規約を変更できるものとします。

2. 変更後の規約は、本サービスに掲載した時点で効力を生じるものとします。
3. ユーザーが変更後に本サービスを利用した場合、当該変更に同意したものとみなします。

第8条（準拠法及び管轄裁判所）

本規約の解釈及び適用については、日本法を準拠法とします。

本規約に関して紛争が生じた場合には、運営者の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2026/06/25制定

Kaneko Developer (金子勇介)